

農林水産省の施策を伝えて 人と人をつなげる

主な業務内容

- ・ 広報活動の推進
- ・ 災害による農業被害への対応
- ・ 諸施策の推進及び総合調整
- ・ 現場と農政を結ぶ業務

私の仕事内容

関東農政局の取組等を広く国民へ伝えるため、プレスリリースを始め、Web サイト、SNS、メールマガジン等の情報発信を行っています。また、BUZZMAFF では、職員自らがYouTuberとなって国産農産物や農業・農村の魅力を発信しています。

情報発信なら
おまかせ♪
ながい さつき
長井 咲月

調査広報係
2024年度入省



仕事のやりがい

自分が作成したチラシや投稿がたくさんの人目に触れるので責任を感じるとともにやりがいも多くあります。それに加え、広報物を見た人に褒めていただくと達成感を感じます。様々な方と関わるので、人脈が広がる仕事だと思います。



採用者へのメッセージ

試験の前は不安や緊張があると思いますが、自分が続けてきた努力を信じて落ちて取り組むことで良い結果が得られると思います。入省前は私も不安を抱えていましたが、約1年間業務を経験し、関東農政局を選んでよかったです。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしております！

食ミラ、BUZZMAFF、みどり戦略学生チャレンジなど、様々な局横断のプロジェクトがあります。意欲的な若手がキラキラと活躍しています。



BUZZMAFF (ばずまふ)



食ミラプロジェクト

「食」と「環境」を未来の子どもたちへ継承していくための若手情報発信プロジェクト。

私の仕事内容

各都県拠点の職員による、地域の農業者などへの「関連する予算や施策をわかりやすく説明すること」や「課題に向き合い、一緒に解決すること」という役割がスムーズに実施できるよう、必要な対策や調整をします。また、新たな対応が必要であれば、本省や農政局の担当者に伝え、速やかに対応・改善などを行います。

農政現場の
デザイナー
なかじま たかし
中島 敬

主任農政推進官
1989年度入省



仕事で大切にしていること

仕事の相談や打ち合わせは、WEB 会議やチャット機能を活用してグループ内で情報を共有し、より良いアイデアがないか意見を出し合うことを大切にしています。また、気分転換やリフレッシュできるよう、日ごろから運動をして汗をかくなどプライベートの時間も大切にしています。



現在の仕事の魅力

日常的に本省や農政局内の各担当者と協議や調整することが多く、農林水産省全体の業務についての知識が身につきます。また、地域拠点の職員と共に農業者などの方々と意見交換をする機会もあるので地域で抱えている課題や問題の把握、解決策の提案など各地域の農業現場に近い仕事を行えることも大きな魅力だと思います。

組織マネジメントのプロを目指して

主な業務内容

- ・ 職員の採用、人事 ・ システム運用 ・ 給与の支払い
- ・ 公文書管理 ・ 物品の調達 ・ 国有財産の管理

青空緑農隊の農作業中



私の仕事内容

職員に関する証明書の発行や、関東農政局管内の非常勤職員の人事関係の取りまとめをしています。また、採用業務説明会の開催や入省ガイドの作成も行っています。

関東農政局
業務説明会
はこちら

縁の下の力持ち
いとう みのり
伊藤 実莉
総務課 人事第1係
2024年度入省

職場の雰囲気

関東農政局は気さくに話しかけてくれる職員が多いです。分からないことも優しく教えてくれるので、安心して社会人1年目を迎えられました。毎日楽しく仕事しています。



採用者へのメッセージ

若手職員でも自分から積極的に行動することで農業体験やYouTube作成に携わることができます。チャレンジ精神がある方にはぴったりの職場です。日本の農業を盛り上げたい人、集合!!!



農村派遣研修の報告会



大学での業務説明会

私の仕事内容

関東農政局全体の歳出・歳入業務です。局内や出先機関から提出された書類の内容を確認し、間違いが発生しないよう支払いを行っています。また、一度支払った費用に返納等が生じた場合は、徴収事務も行います。

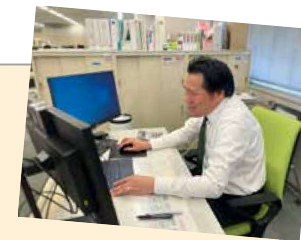
適正な支払管理
いまさと やすなり
今里 康成
会計課 課長補佐
1989年度入省

仕事で大切にしていること

- ・ 考え方が偏らないようフラットに考えること。
- ・ 常にどんな相手でも尊重し、優しく対応すること。
- ・ 仕事から離れたプライベートな時間を有意義に過ごすこと。

部下に期待すること

入省したての頃は、色々な事に興味を持って働いてほしいです。自分の仕事はもちろんのこと、他の部署や出先機関は何をしているのかなど、広く周りを見ながら仕事することを期待しています。



食の安全・消費者の信頼のため動く

主な業務内容

- ・「食」に関する情報提供
- ・農畜水産物の病害虫のまん延防止
- ・食品表示及び米穀の適正流通の監視業務

私の仕事内容

食育の推進に関する業務を担当しています。具体的には、農業体験施設を紹介する YouTube 動画や、関東の農業・農村を紹介する HP の作成、食育イベントへの出展などです。また、農林漁業体験機会の提供や、食文化の継承など、食育活動を支援する交付金の業務などにも携わっています。



農業体験施設の取材

職場の雰囲気

若手でも積極的に意見を発することができる職場です。新たに、関東の農業・農村について紹介する HP を作成することになった際、デザイン等について上司の方に提案したところ、私のアイデアが採用されました。



仕事のやりがい

動画や HP の作成について、自由な裁量が与えられており、自らのアイデアを反映させることができるため、とてもやりがいがあります。特に、YouTube 動画を作成する際には、編集に加えて、取材先の選定やシナリオの作成、当日の撮影も課内で協力して行います。実際に YouTube 上で公開された際には、大きな達成感を覚えました。

食の魅力をお届け

はしもと ゆうへい

橋本 悠平

消費生活課 食育推進係
2024年度入省



食品表示の実施状況確認



家畜防疫の備え

私の仕事内容

管内都県と連携し、農業生産の安定と消費者の皆様へ安全・安心な農産物を供給するため、農業使用者に対する農薬の適正使用に関する指導等の業務を行っています。

仕事で大切にしていること

私の班は、農業関係と植物防疫関係の2つの業務を担当しています。それぞれの業務の担当は分かれていますのですが、密接に関係するところもあり、課長補佐として、各担当が仕事をしやすいように、常に必要な情報が共有できるように努めています。

農業生産の
安定を目指す

あくつ あきひろ

阿久津 明弘

農産安全管理課
課長補佐
1988年度入省

現在の仕事の魅力

令和6年は、全国的に果樹カメムシ類が大発生し、新聞等でも報道がされたところです。当班では、病害虫の発生・侵入の状況について、管内都県に調査を依頼し、その取組みに対する支援を行っています。調査した結果が、生産者の方に情報発信されることにより、消費者の皆様への農作物の安定供給につながると考えています。



次世代の農業を現場と一緒に今、創る

主な業務内容

- ・みどりの食料システム戦略の推進・農畜産物の生産振興
- ・スマート農業の推進・経営所得安定対策の推進

私の仕事内容

飼料自給率向上に向け、国産飼料の生産・利用を拡大する取組を支援する事業等を担当しています。ほかにも、公共牧場の植生調査、放牧調査等を行っています。

出張先の牧場の牛たち



志望動機

高校生の頃から畜産農家で研修を受けており、畜産を教えていただいた恩に報いる仕事をしようと考えていました。畜産農家が安心して経営を続けていけるような政策にするため、現場の声を行政に届ける人材になりたいと考え、現場に近い地方農政局を志望しました。

仕事を通して学んできたこと

様々な立場の方と関係を深めておく大切さを学びました。なにか悩んだ際には、研修等で出会った方々に頂くアドバイスがとても役立ちます。色々な場で人間関係をつくり、関係を保ち続けることを心がけています。



みどりの食料システム戦略の周知



農業高校とのコラボBUZZMAFF

仕事内容

「みどりの食料システム戦略」推進の窓口として、みどり法によるみどり認定等やみどり交付金をご活用いただき、地球環境に負荷のかからない農業を推進するために、1都9県の行政や生産者の皆さんの伴走支援を行っています。

一番印象に残っている出来事

ASIAGAP 認証取得のために伴走支援をしていた国分中央高校が見事に認証取得し、そうしたことが契機で、雑誌「コロンブス」に掲載いただいたこと。それから、無謀にもYouTubeに挑戦したことです。

地球のための
サポーター

ひらやま ゆみ

平山 由美

環境・技術課 課長補佐
1990年度入省



現在の仕事の魅力

物心付いた頃から地球環境の事が心配で、自分のできることをやらねばと思って来ましたが、ようやく世の中が地球環境を守る方向に舵が切れ、今、その一助になれている事にやりがいと最高の幸せを感じています。未来の子どもたちのために、生命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」をバトンタッチするぞ～！！

日本の食・農を支えるサポーター

主な業務内容

- ・担い手育成、確保 ・農地集積、集約化 ・新規就農者育成、確保
- ・農林水産物及び食品の輸出 ・食品企業対策

私の仕事内容

容器包装リサイクル法という法律を担当しています。身近なものだと、レジ袋やペットボトルなどが対象です。事業者に対してリサイクルの義務を果たすように促したり、事業者が提出するリサイクルの報告書の内容を確認・照会したりしています。



職場の雰囲気

課内にはベテランの方々がほとんどですが、物腰が柔らかく優しい方ばかりなので非常に働きやすいと感じています。少しでも気になることがあれば気軽に聞きやすいですし、過度に気を遣うことなく働けてストレスも溜まりにくいです。

エコな社会を作る
にしま りよう

西山 諒

食品企業課 容器包装
リサイクル係
2024年度入省

採用者へのメッセージ

ぜひ説明会や座談会などで職員さんの雰囲気を感じ取ってみてください。この雰囲気に合うなあと感じる方であれば、きっと入省後も心地よく働けるはずです。皆さんが関東農政局の新たな一員として入省される日を楽しみにしています！



課内打合せ



東京都中央卸売市場

私の仕事内容

経営改善に取り組む農業者等が、融資を受ける場合の金利の負担軽減を図るために必要な補助金を交付しています。また、各種作業の課内のとりまとめを行っています。

何ごとこつこつと
よりおか ゆき

依岡 由起

経営支援課 課長補佐
1990年度入省

現在の仕事の魅力

農業者等のみなさまの経営発展を金融という側面から支えていると感じられることです。



仕事をするうえで大切にしていること

- ・職場内やカウンターパートの方々と良好な関係を築けるように努めること。
- ・仕事の優先度などを考え、期限を守ること。
- ・仕事を一人で抱え込まないこと。
- ・ワークライフバランスでプライベートを充実させて健康を維持すること。

農地・農村から日本のビジョンを「形」にする

主な業務内容

- ・農業農村整備事業
- ・農山漁村及び都市農業の復興
- ・農村環境保全
- ・都市と農村の交流
- ・農地の確保

私の仕事内容

食料の供給、国土の保全等に重要な役割を持つ農地の確保について、農業的利用と非農業的利用との調整に関する業務を担当しています。担当者との打合せなどを通して、今ある農地を守りつつ他の土地利用にも支障をきたさないよう調整しています。

適正に土地利用を調整

すぎやま りょうが
杉山 遼河

農村計画課
土地利用計画係
2024年度入省



図面の作成

志望動機

祖父母が住む地域の農地が織りなす景色に感動し、農地のある風景を守る仕事がしたいと考えたことがきっかけです。自分の生まれ育った地域で、農業や農村の振興に直接関わる仕事ができるため、関東農政局を志望しました。

仕事を通して学んできたこと

複数人で作業することが多いため、進捗報告や相談など意思疎通を図ることの大切さを学びました。分からないことはすぐに上司へ相談するなど、一人で業務を抱え込まないよう心がけています。



施工管理状況（現場監督）



地元現地説明会

私の仕事内容

農家の方々がより効率的で多様な営農ができるように、ほ場の大区画化を行う事業を担当しております。具体的には関東管内のほ場整備事業の予算調整・現場指導・事業管理を行っています。

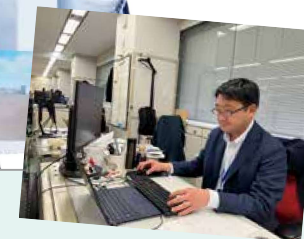
仕事のやりがい

ほ場の基盤整備は、農家の方々の農地を大区画化し、用水路・排水路・道路を整備します。工事前は区画が小さく、水回りの悪いほ場を大区画化するために測量⇒設計⇒工事の順で行います。工事後に農家の方々から「立派な農地になったよ。ありがとう!!」と言われた時には感無量でした。

農地整備の精通者

おた ちひろ
太田 千尋

農地整備課 課長補佐
2001年度入省



仕事をするうえで大切にしていること

- ・傾聴と感謝を忘れない⇒自分一人だけでは事業は達成できないものだから。
- ・WEB やメールだけでなく対面で相手の感情を感じながら会話する⇒相手の気持ちやチームワークを大事にしたいから。
- ・迅速な行動・判断⇒心細い時もあるけど、周りの人の時間を大切にしたいから積極果断に行動。

より確かな未来のために日本の“今”を調査する

主な業務内容

- ・経営状況等の調査 ・米の豊凶予測、農畜産物生産量の調査
- ・農畜産物の生産コストの調査 ・統計データの分析

私の仕事内容

農作物生産量調査を担当しています。管内の地域拠点から報告されるデータの精査、取りまとめが主な業務です。実際に生産現場に出向き、作物の生育状況の確認も行っています。



水稻作況調査（実測）

仕事のやりがい

当課で扱っている統計データや資料は、農林水産省における各種政策の基礎となるものなので、精査は慎重に行っています。自分が関わった資料が公表・活用されているところを見ると、報われた気持ちになります。

データで農政を支える

そうか ようすけ
草加 洋輔

生産流通消費統計課
係員
2024年度入省

職場の雰囲気

入省当時は、統計業務には高度な専門性が要求されるというイメージを持っており、自分に務まるのか不安でした。実際に働いてみると、非常におおらかな方が多く、わからないことは何でも聞ける雰囲気もあり、知識を身につけながら着実に成長することができています。



水稻作況調査の現地研修



外部講師によるワークショップ

私の仕事内容

農業産出額※の統計データを作成するグループ長として指揮・監督を行っています。
※農業生産活動によって生み出された農産物を生産額として評価した統計

農政とデータの橋渡し

にしやま なおし
西山 直支

経営・構造統計課
総括統計専門官
1987年度入省

仕事を通して 学んできたこと

統計調査には農林漁家さんへ訪問して行う調査があります。入省当時、大変緊張したのを覚えています。諸先輩方が多様な話題を盛り込みながら丁寧に聞き取る姿勢などを学びました。調査方法の見直しで対面での調査は減っていますが、分かりやすく丁寧に聞き取るスキルは、どのような仕事でも必要だと思います。

仕事をするうえで大切にしていること

誰にでも元気に挨拶ができる、自分の考えを発言できる、報告・連絡・相談事はその都度できるというのは、物事を円滑に進めるために必要なスキルの一つだと考えます。組織で仕事をするうえで、先ずは同僚や上司と良好なコミュニケーションを取れることは、いつの時代も大切なことだと思います。

